

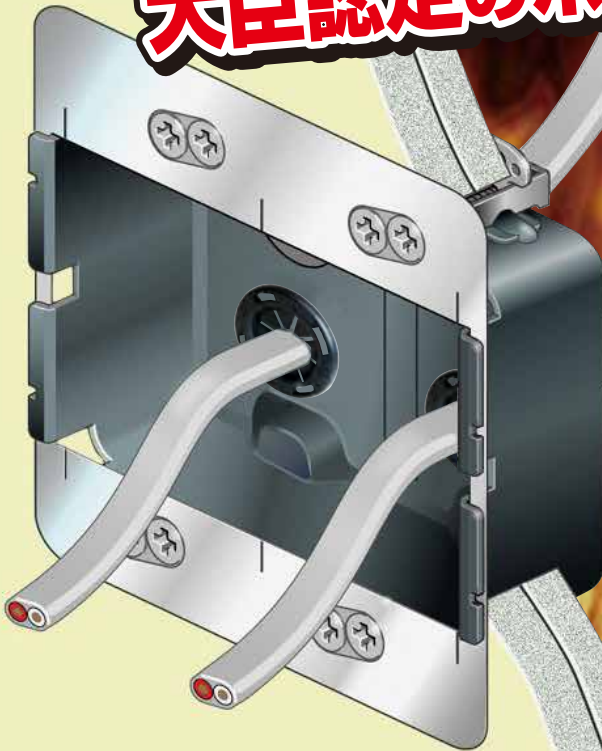
防火部材 タイカブラック®
耐火パネルボックス

認定 & 評定 一覧



耐火パネルボックス 電気用ボックスを取り付ける(あと付け)

あと付施工できる
大臣認定のボックス工法!



ビスを締めればスライドツメが、ボードをガッチリはさみます。

■壁厚(取り付けボード厚)
9~30mm迄(深形:9~42mm迄)

既存建物の改修工事で、
中空壁(及びクロス等)を
剥がす必要がありません。

(注1) コンセント、スイッチを取り付ける場合は、所轄行政機関にご確認のうえ、ご使用ください。
(注2) ボックスが背中合わせとなる施工は行わないでください。

あと付ボックス工法

国土交通大臣認定	貫通する壁の構造	ケーブル直 (導体断面積) (1本あたり)	CD管・PF管	開口部(mm)		占積率 (%)
				ボックス側(矩形)	ケーブル・配管側(円形)	
PS060WL-0965-1	中空壁 84mm厚以上	22mm ² 以下	22以下	196以下×105以下	φ110以下	40.7以下 (ケーブル断面積/ ボックス貫通孔の面積)

(注)木造耐火構造物に使用する場合、所轄行政機関にご確認の上、施工してください。

国土交通大臣認定書の仕様に基づき、正しく施工してください。

(注)製品のご使用は、所轄行政機関にご確認ください。

耐火パネルボックス

タイカブラック® 耐火パネルボックス



セット内容

- ボックス(シート付)
- 充填材
- 耐火ブッシング
- パテ
- セパレーター ※1ヶ用はなし
- 認定シール1枚付

※セット品の形状などは種類によって異なります。

■ボックス(シート付) ■耐火ブッシング ■充填材

ノックアウト径: $\phi 21.3\text{mm}$

種類	品番	L	L1	ϕD	ϕd
	MTKB-1SBP	64	54	55.3	35.3
	MTKB-2SBP	110	100	68	48
	MTKB-3SBP	156	146	75	55
深形	MTKB-1SBPY	64	53	55.3	35.3
	MTKB-2SBPY	110	99	68	48
	MTKB-3SBPY	156	145	75	55
	MTKB-4SBPY	202	191	80.3	60.3

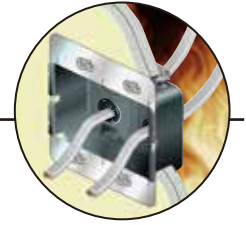
※()内寸法は深形です。

種類	品番	開口寸法(mm)			付属品入数					ノック数	入数	最小入数	希望小売価格(税抜)
		ボックス側 角穴(タテ×ヨコ)	ケーブル側	ケーブル側	充填材	耐火ブッシング	パテ	セパレーター					
	1ヶ用	MTKB-1SBP	99×55	1個	$\phi 35$	1個	2個	1枚	—	2	30セット	1セット	1,650
	2ヶ用	MTKB-2SBP	99×101	2個	$\phi 50$	1個	4個	1枚	1枚	4	20セット	1セット	2,870
	3ヶ用	MTKB-3SBP	99×147	3個	$\phi 55$	1個	6個	1枚	1枚	6	15セット	1セット	3,810
深形	1ヶ用	MTKB-1SBPY	99×54	1個	$\phi 35$	1個	2個	1枚	—	2	24セット	1セット	1,970
	2ヶ用	MTKB-2SBPY	99×100	2個	$\phi 50$	1個	4個	1枚	1枚	4	16セット	1セット	3,420
	3ヶ用	MTKB-3SBPY	99×146	3個	$\phi 55$	1個	6個	1枚	1枚	6	12セット	1セット	4,560
	4ヶ用	MTKB-4SBPY	99×192	4個	$\phi 60$	1個	8個	1枚	1枚	8	12セット	1セット	6,150

※この商品の価格は1セット価格です。

技術資料・施工要領

耐火パネルボックス あと付ボックス工法

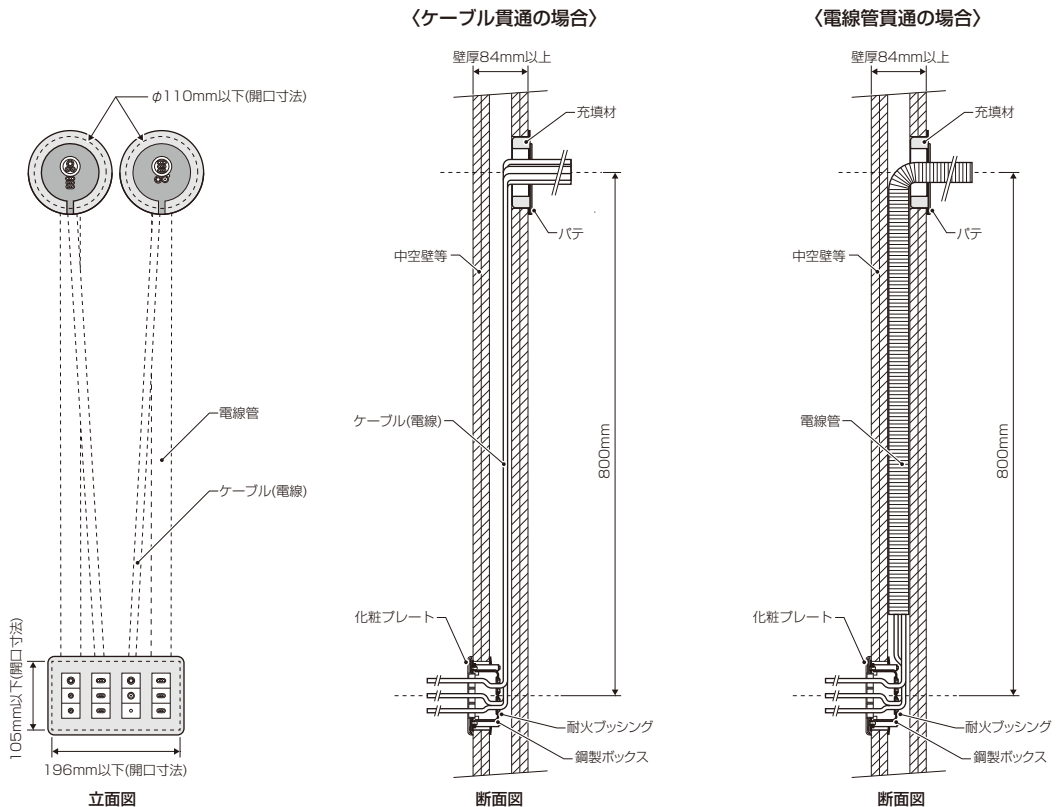


認定条件 (抜粋)

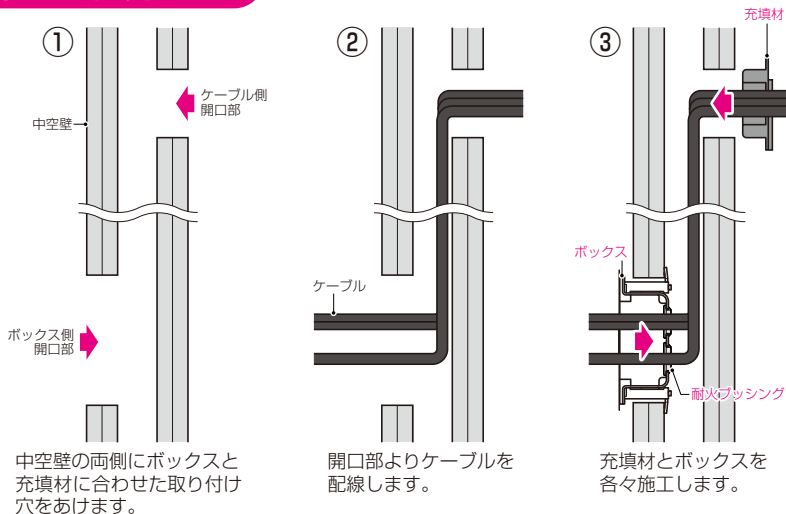
●国土交通大臣認定

構造		中空壁(PS060WL-0965-1)
開口部	ボックス側	矩形:196×105mm以下
	ケーブル又は配管側	円形:φ110mm以下(2穴まで)
占積率		40.7%以下(ケーブル断面積/ボックス貫通孔の面積)
貫通する壁の構造等		①準耐火構造(60分)の壁 ・厚さ 84mm以上 ②耐火構造(60分)の壁 ・厚さ 84mm以上
ケーブル		・導体断面積:22mm ² 以下(1本あたり) ・総導体断面積:117mm ² 以下
電線管		・合成樹脂製可とう電線管(JIS C 8411; CD管、PF管) ・外径:φ30.5mm以下(呼び22以下)
スイッチボックス		・鋼製 ・寸法:198×98×51mm以下 ・厚さ:1.6mm以上
取付枠		・樹脂製 ・厚さ:6.5mm以下 ・鋼製 ・厚さ:1.4mm以上

標準施工図 (抜粋)

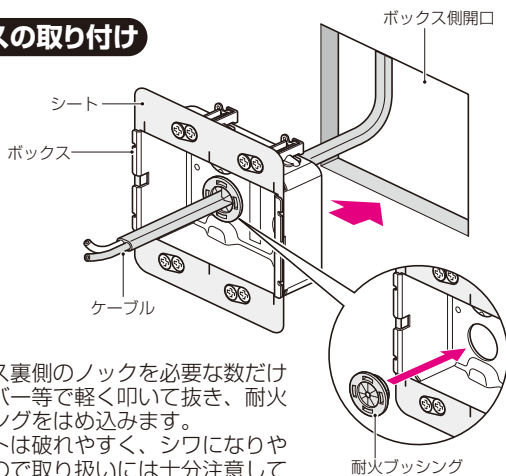


施工要領-1

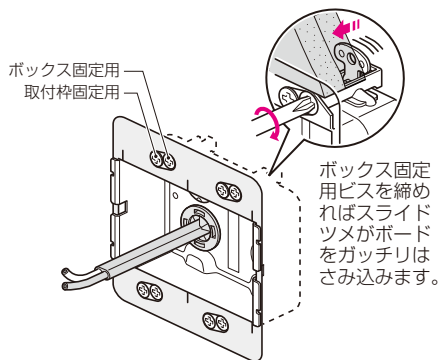


施工要領-2

ボックスの取り付け



- ① ボックス裏側のノックを必要な数だけドライバー等で軽く叩いて抜き、耐火ブッシングをはめ込みます。
 ※シートは破れやすく、シワになりやすいので取り扱いには十分注意してください。



- ② ケーブルを耐火ブッシングに通し、ボックスを開口部に挿入し、ボックス固定用ビスを締め、壁に固定します。
 ※弱電、強電の分けには、付属のセパレーターを使用してください。
 ※セパレーターを取り付ける場合は、粘着テープの剥離紙を剥がし、シッカリ貼り付けてください。

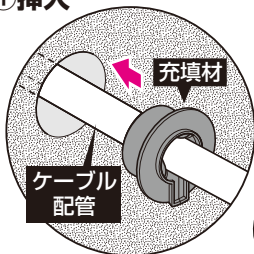
⚠ 注意

- 製品の取り扱い時は、保護手袋等を着用し行ってください。
- ※シートの端面等で負傷をする恐れがあります。

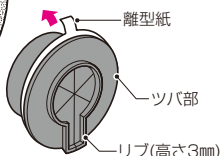
充填材の取り付け

- 施工前に充填材に合わせた貫通穴を開けてください。
- 施工を行う前に開口部周辺及び、貫通するケーブル等を掃除してください。

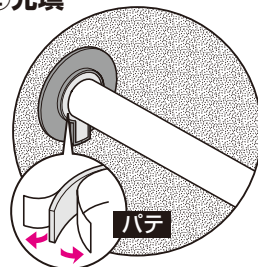
① 挿入



充填材ツバ裏の離型紙を剥がしてから充填材をケーブル等にはめ込み、開口部に挿入し、壁に貼り付けます。
 ※壁に貼り付けたくない場合はツバ裏の両面テープを全て取り除いてから施工してください。



② 充填



パテをケーブル等とリブ内のすき間にシッカリと充填します。

※パテはリブ内のホコリを取り除いてから充填してください。パテが不足した場合は、別売のパテ(品番: MT KS-P1002)をご使用ください。
 ※リブを超えて充填すると剥がれて落下する恐れがあります。

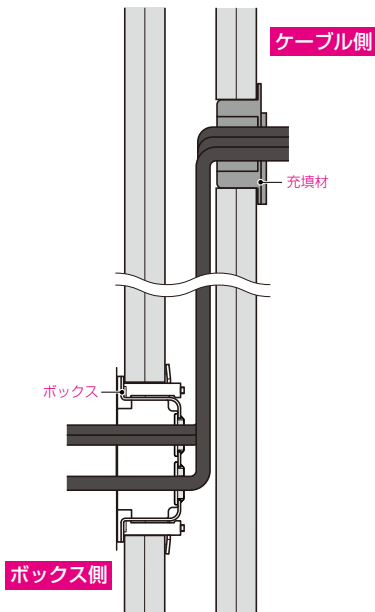
■適合ケーブル表

	開口部			
		ケーブル側	ボックス側	
適合ケーブル (参考)	1ヶ用	<ul style="list-style-type: none"> VVF 3×2.0mm-2本以下 VVF 3×1.6mm-3本以下 	ノックアウト数 2	<p>1ノックアウトあたり ↓</p> <ul style="list-style-type: none"> VVF 3×2.0mm-1本以下 VVF 3×1.6mm-2本以下 CV 1×8mm²-1本以下
	2ヶ用	<ul style="list-style-type: none"> VVF 3×2.0mm-4本以下 VVF 3×1.6mm-6本以下 CV 1×8mm²-3本以下 	ノックアウト数 4	
	3ヶ用	<ul style="list-style-type: none"> VVF 3×2.0mm-5本以下 VVF 3×1.6mm-8本以下 CV 1×8mm²-6本以下 	ノックアウト数 6	
	4ヶ用 (深形)	<ul style="list-style-type: none"> VVF 3×2.0mm-8本以下 VVF 3×1.6mm-10本以下 CV 1×8mm²-8本以下 	ノックアウト数 8	

■ケーブル側の開口を増やす場合、または電線管を施工する場合は、当社別売の「クイック」をご使用ください。(掲載品番以外にもございますので、通線・配管に合わせご選択ください。)

品番	開口径	適合ケーブル(参考)	電線管
MTKS-S31PW	φ30mm	VVF 3×2.0mm-2本以下	—
MTKS-40PW	φ45mm	VVF 3×2.0mm-3本以下	—
MTKS-50PW	φ55mm	VVF 3×2.0mm-6本以下	CD16以下、PF16以下
MTKS-75PW	φ80mm	CD22以下、PF22以下	上記以上のケーブル量、ケーブルと配管を1開口に混在させる場合

- ※ケーブル側の開口は最大2つまで、開口径はφ110以下としてください。
- ※ケーブル・電線管を複数本貫通する場合は、事前に取り付け可能かご確認ください。
- ※ケーブル側の開口にはTBホルソー、フリーホルソーをご使用ください。



※()内寸法は深形の場合

角 穴 開 口	ボックス側開口		ケーブル側開口
	1ヶ用		
2ヶ用			
3ヶ用			
4ヶ用 (深形)			

※ボックス側の開口を設ける場合は、右図に従って正確に開けてください。
※ボックスが取り付けなくなる恐れがあります。
※当社ホルソーで正確な開口ができます。

[単位：mm]

国土交通大臣認定書 の仕様に基づき、正しく施工してください。

(注)製品のご使用は、所轄行政機関にご確認ください。

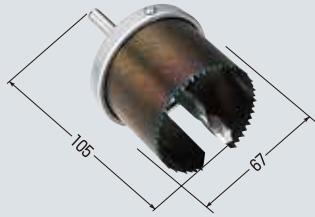
耐火パネルボックス

SBPホルソー®

φ56mm専用

シャンク径(φ8mm)

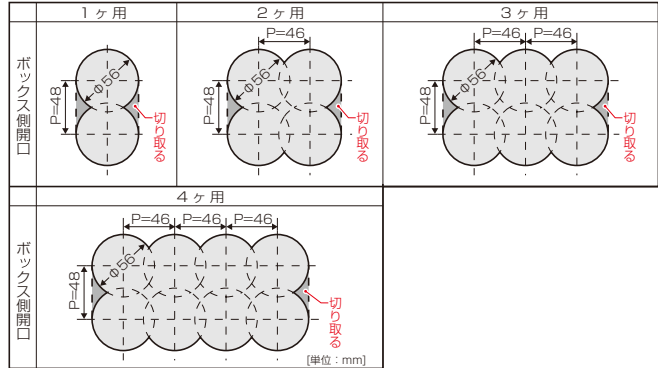
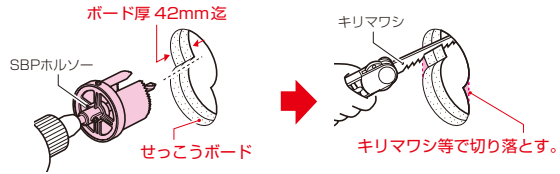
小判穴開口



- 穴あけセンター出しゲージ付
- ※刃の着脱・交換はできません。

SBPホルソーのせっこうボード適合表

せっこうボード	○	適用ボード厚： ~42mm迄
強化せっこうボード	○	
普通硬質せっこうボード	○	



品番	適用	入数	希望小売価格(税抜)
FH-SBP56	耐火パネルボックス(1ヶ用~4ヶ用)	1	4,420

小判穴ホルソー(セミハードケース付)

六角軸シャンク径(φ6.35mm)

小判穴開口



- 穴あけセンター出しゲージ付
- 刃：FH-BH3付

替刃



FH-BH3



FH-BH4

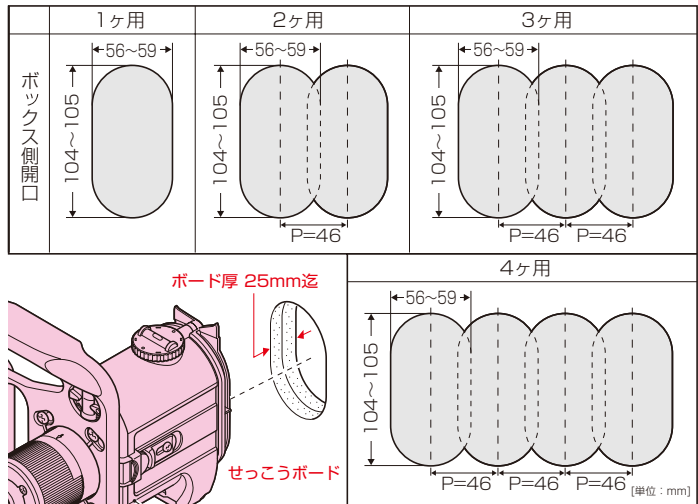
刃：FH-BH3のせっこうボード適合表

せっこうボード	○	適用ボード厚： ~25mm迄
強化せっこうボード	○	
普通硬質せっこうボード	×	

替刃：FH-BH4のせっこうボード適合表

せっこうボード	○	適用ボード厚： ~25mm迄
強化せっこうボード	○	
普通硬質せっこうボード	○	

- ボックス側開口をあける場合に使用します。



品番	適用	入数	希望小売価格(税抜)
FH-SBGP2B	耐火パネルボックス(1ヶ用~4ヶ用)	1	45,800

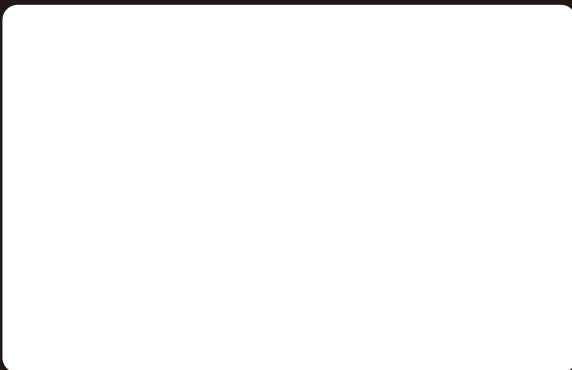
替刃

品番	適用	入数	希望小売価格(税抜)
FH-BH3	合板、強化せっこうボード、せっこうボード用	1	4,840
FH-BH4	普通硬質せっこうボード、強化せっこうボード、せっこうボード、ケイカル板用	1	12,700



防火部材

防火部材 タイカブラック。 耐火パネルボックス



※このカタログは、2023年5月現在のものです。このカタログは専門業者様向け、当社との業者間取引用です。(当カタログからの無断転載はかたくお断りします。)
※カタログに掲載しております標準価格は、当社が希望する小売価格です。尚、掲載しております商品の価格には消費税は含まれておりません。ご購入の際には消費税が附加されます。

※沖縄及び離島価格は、別途お問い合わせください。

パ/MTKB-SBP(2)

JIS認証取得



未来工業株式会社

本社：岐阜県安八郡輪之内町檜保1695-1 〒503-0201 TEL:(0584)68-0001(代) FAX:(0584)69-3900
支店：仙台：TEL (022) 367-8250(代) FAX (0584) 83-0235 新潟：TEL (025) 269-0269(代) FAX (0584) 83-0865
東京：TEL (03) 3527-3942(代) FAX (0584) 83-0645 名古屋：TEL (052) 957-2733(代) FAX (0584) 83-0650
大阪：TEL (06) 6765-4810(代) FAX (0584) 83-0654 中国：TEL (087) 882-2040(代) FAX (0584) 83-0659
福岡：TEL (092) 937-2215(代) FAX (0584) 83-0326
営業所：札幌：TEL (011) 663-3233(代) FAX (0584) 83-0233 旭川：TEL (0166) 21-8848(代) FAX (0584) 83-0234
盛岡：TEL (019) 637-7097(代) FAX (0584) 83-0231 仙台：TEL (022) 367-8250(代) FAX (0584) 83-0235
郡山：TEL (024) 991-8898(代) FAX (0584) 83-0232 新潟：TEL (025) 269-0269(代) FAX (0584) 83-0865
松本：TEL (0263) 97-3141(代) FAX (0584) 83-0517 北陸：TEL (076) 292-3611(代) FAX (0584) 83-0830
水戸：TEL (0295) 52-2155(代) FAX (0584) 83-0643 心球：TEL (048) 652-9221(代) FAX (0584) 83-0644
東京：TEL (03) 3527-3942(代) FAX (0584) 83-0645 千葉：TEL (043) 227-1605(代) FAX (0584) 83-0646
横浜：TEL (045) 313-6591(代) FAX (0584) 83-0647 静岡：TEL (054) 236-1505(代) FAX (0584) 83-0648
名古屋：TEL (052) 957-2733(代) FAX (0584) 83-0650 大垣：TEL (0584) 68-0002(代) FAX (0584) 83-0652
大阪：TEL (06) 6765-4810(代) FAX (0584) 83-0654 神戸：TEL (078) 574-0468(代) FAX (0584) 83-0656
高松：TEL (087) 882-2040(代) FAX (0584) 83-0659 岡山：TEL (086) 931-2905(代) FAX (0584) 83-0663
広島：TEL (082) 545-9260(代) FAX (0584) 83-0664 福岡：TEL (092) 937-2215(代) FAX (0584) 83-0326
大分：TEL (097) 589-8570(代) FAX (0584) 83-0325 長崎：TEL (0957) 43-0575(代) FAX (0584) 83-0327
熊本：TEL (0968) 38-6822(代) FAX (0584) 83-0328 鹿児島：TEL (099) 250-6311(代) FAX (0584) 83-0324
沖縄：TEL (098) 894-6481(代) FAX (0584) 83-0323
工場：山形、茨城第1、茨城第2、茨城第3、大垣、垂井、熊本第1、熊本第2

ホームページ <https://www.mirai.co.jp/> Eメール mirai@mirai.co.jp